



平成 22 年 5 月 20 日
内 閣 府
政策統括官(科学技術政策・イノベーション)担当

第 8 回産学官連携功労者表彰（内閣総理大臣賞等）について

産学官連携功労者表彰とは、大学、公的研究機関、企業等の産学官連携活動において、大きな成果を収め、あるいは先導的な取組を行う等、産学官連携の推進に多大な貢献をした優れた成功事例に関し、その功績を称えることにより、我が国の産学官連携の更なる進展に寄与することを目的とし、平成 15 年度より行われているもので、今回が 8 回目となります。

来る 6 月 5 日(土)に国立京都国際会館において開催される「科学・技術フェスタ in 京都 - 平成 22 年度産学官連携推進会議 - 」のプログラムのひとつとして、第 8 回産学官連携功労者表彰（内閣総理大臣賞等）の表彰式が執り行われます。

添付資料

1 . 第 8 回産学官連携功労者表彰の受賞者について

(連絡先)

内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション)付
調査・分析担当 小島、今泉

電話 : 03 - 3581 - 9929 (直通)

F A X : 03 - 3581 - 8653

総合科学技術会議に関するHPアドレスはこちら
<http://www8.cao.go.jp/cstp/index.html>

第8回産学官連携功労者表彰について

平成 22 年 5 月 20 日

内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)

1. 目的

大学、公的研究機関、企業等における産学官連携活動において大きな成果を収め、また、先導的な取組を行う等、産学官連携の推進に多大な貢献をした優れた成功事例に関し、その功績を称えることにより、我が国の産学官連携の更なる進展に寄与することを目的とする。

2. 選考方法

(1) 選考経過

関係省等(総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省等)から推薦のあった事例について、技術への貢献、市場への貢献、社会への貢献、連携体制の特長・波及効果の観点から、(2)の選考委員会が各賞受賞にふさわしいと判断する事例を選考。関係府省及び団体がこの結果を踏まえながら、各賞の受賞者を決定。

(2) 第8回産学官連携功労者選考委員会

主査: 相澤益男(総合科学技術会議有識者議員)

委員: 17名(総合科学技術会議有識者議員 8名(主査含む)、外部有識者 9名)

3. 受賞対象・受賞者(計 17 件、44 名)

別紙参照

内閣総理大臣賞(1件)、科学技術政策担当大臣賞(2件)、総務大臣賞(2件)、文部科学大臣賞(3件)、厚生労働大臣賞(1件)、農林水産大臣賞(1件)、経済産業大臣賞(2件)、国土交通大臣賞(2件)、環境大臣賞(1件)、日本経済団体連合会会長賞(1件)、日本学術会議会長賞(1件)

4. 表彰式

日時: 平成 22 年 6 月 5 日(土) 13:30 ~ 14:30(「科学・技術フェスタ in 京都 - 平成 22 年度産学官連携推進会議 - 」の中で開催)

場所: 国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

表彰の種類	事例名	功労者
内閣総理大臣賞	世界に先駆け「エネファーム」を製品化	永田裕二 東芝燃料電池システム株式会社技師長
科学技術政策担当大臣賞	脳腫瘍の完全摘出技術の開発	村垣善浩 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 先端工学外科学分野 准教授 渡部滋 株式会社日立メディコ メディカルITシステム本部 本部長 南部恭二郎 東芝メディカルシステムズ株式会社 研究開発センター戦略開発部 戦略企画担当 主査
科学技術政策担当大臣賞	新型インフルエンザを医療現場において15分で確定診断可能な簡易検査法の開発	秋山徹 独立行政法人国立国際医療研究センター研究所 室長 榎原謙次 株式会社ミズホメディー 第一開発部 部長
総務大臣賞	「ネットワーク触覚インターフェイス」の実用化	川崎晴久 岐阜大学工学部人間情報システム工学科 教授 石樽康彦 株式会社丸富精工 開発設計課 課長 松村雅人 イー・バレイ株式会社 取締役
総務大臣賞	眼科遠隔診療システムの開発	郷健太郎 山梨大学大学院医学工学総合研究部 医学・工学融合学域 生体環境医学系 准教授 柏木賢治 山梨大学大学院医学工学総合研究部 医学学域 臨床医学系(地域医療学) 准教授
文部科学大臣賞	「超ハイブリッド材料」の開発	阿尻雅文 東北大学原子分子材料科学高等研究機構 教授 市川和義 財団法人化学技術戦略推進機構研究開発事業部 技術部長 山内幸彦 独立行政法人産業技術総合研究所 計測フロンティア研究部門 副研究部門長
文部科学大臣賞	鋳造CAEシステム「ADSTEFAN」の開発	安齋浩一 東北大学大学院工学研究科 教授 高橋勇 株式会社日立製作所 日立研究所 主任研究員 谷本雅俊 茨城日立情報サービス株式会社 ADSTEFANセンタ 副センタ長
文部科学大臣賞	「アレルキャッチャー製品群」の開発	白井汪芳 信州大学名誉教授 ダイワボウノイ株式会社 株式会社信州TLO

<p>厚生労働大臣賞</p>	<p>「新方式デジタルマンモグラフィ」の開発</p>	<p>遠藤登喜子 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター高度診断研究部部長、放射線科部長</p> <p>千代知成 富士フイルム株式会社 メディカルシステム開発センター 主任研究員</p>
<p>農林水産大臣賞</p>	<p>植物ウイルス病ワクチンの開発と製品化</p>	<p>小坂能尚 京都府農林水産技術センター生物資源研究センター 所長</p> <p>夏秋知英 宇都宮大学農学部 教授</p> <p>株式会社微生物化学研究所</p>
<p>経済産業大臣賞</p>	<p>「次世代ハードディスク(パターンド・メディア)用電子線マスタリング装置」の開発</p>	<p>本目精吾 株式会社エリオニクス 代表取締役会長</p> <p>中谷功 独立行政法人物質・材料研究機構 特別研究員</p> <p>新野秀憲 東京工業大学 精密工学研究所 教授</p>
<p>経済産業大臣賞</p>	<p>中小企業が主役となり、着実に成果に結びつける産学官連携システムHOPÉ</p>	<p>荒磯恒久 北海道大学産学連携本部副本部長、TLO部門長、教授 HOPÉ運営委員長</p> <p>嶋田秀一 前 北海道立工業試験場技術支援センター 所長、前 HOPÉ企画委員長</p> <p>渡邊民嗣 三晃化学株式会社 代表取締役、HOPÉ代表世話人</p>
<p>国土交通大臣賞</p>	<p>「居眠り運転警告シート」の開発</p>	<p>金子成彦 入眠予兆研究会代表、東京大学大学院工学系研究科 教授</p>
<p>国土交通大臣賞</p>	<p>「鋼製ストラット付きコンクリートツインアーチ橋」の高度施工技術</p>	<p>二羽淳一郎 東京工業大学大学院 教授</p> <p>山田均 横浜国立大学大学院 教授</p> <p>高德裕平 大林組・ピーエス三菱共同企業体 フーバーダム橋工事事務所 工事長</p>
<p>環境大臣賞</p>	<p>少水量対応高効率地中熱利用ヒートポンプシステムの開発</p>	<p>中村靖 新日鉄エンジニアリング株式会社 シニアマネジャー</p> <p>長野克則 北海道大学大学院工学研究院 教授</p> <p>葛隆生 北九州市立大学国際環境工学部 講師</p>
<p>日本経済団体連合会会長賞</p>	<p>電気絶縁性と柔軟性を両立させた超長寿命絶縁材料の開発</p>	<p>佐藤一彦 独立行政法人産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門 主幹研究員</p> <p>島田広道 独立行政法人産業技術総合研究所 つくばセンター 次長</p> <p>内田博 昭和電工株式会社 コーポレートフェロー</p>
<p>日本学術会議会長賞</p>	<p>大規模トキシコゲノミクスデータベースを活用した新規安全性バイオマーカーの開発</p>	<p>大野泰雄 国立医薬品食品衛生研究所副所長</p> <p>漆谷徹郎 独立行政法人医薬基盤研究所プロジェクトリーダー、同志社女子大学薬学部教授</p> <p>トキシコゲノミクス・インフォマティクスプロジェクト参加製薬企業13社</p>